

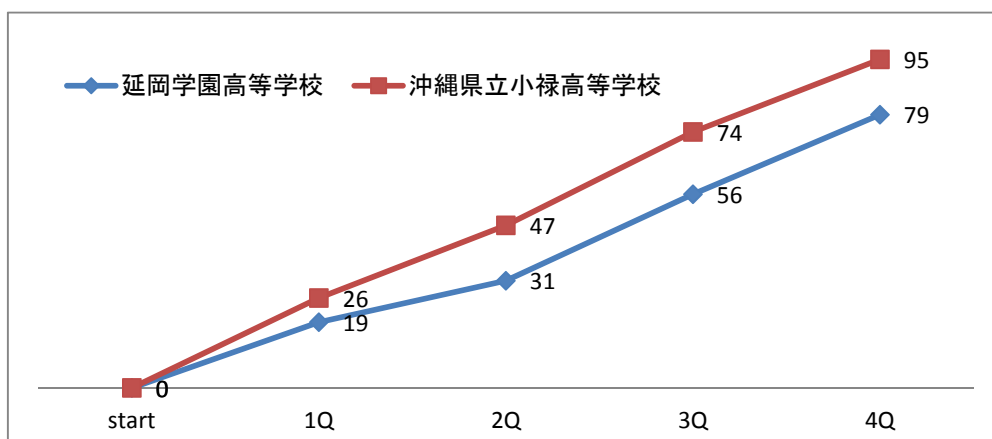
# 平成25年度 全九州高等学校体育大会 第66回 全九州高等学校バスケットボール競技大会 男子の部

男子1回戦 延岡学園高等学校 79 95 沖縄県立小禄高等学校

主審 寺田 祥 (宮崎県1位) ● 23 - 21 ○ (沖縄県2位)

副審 大山 晃央

No. 22A1 日時: 2013年6月22日(土) 9:00 会場: 宮崎県体育館



## 延岡学園高等学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 夏井 隆光 (C)	1	0	0	1	1
5	フィオッフ マム シェツファ イブラヒマ	-	-	-	-	-
6	* 松田 将馬	15	3	3	0	2
7	青木 風斗	-	-	-	-	-
8	* 田上 元己	12	0	5	2	3
9	古沢 秀美	4	0	1	2	4
10	* 染川 昂	0	0	0	0	3
11	根本 雅敏	-	-	-	-	-
12	五代 雅己	-	-	-	-	-
13	塩月 絃生	-	-	-	-	-
14	野中 亮吾	-	-	-	-	-
15	* ジャニ バブ マリック スイラ	47	0	23	1	3
コーチ	川添 裕司					
合計		79	3	32	6	16

## 沖縄県立小禄高等学校

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	池田 祐一	-	-	-	-	-
5	* 神里 和	8	2	1	0	0
6	富山 清一郎	0	0	0	0	2
7	新城 拓馬	4	0	2	0	0
8	* 比屋根 貴也	22	3	6	1	5
9	* 平良 優介 (C)	16	4	2	0	3
10	* 武富 海志	17	0	7	3	1
11	比嘉 憲吾	-	-	-	-	-
12	上良 潤起	0	0	0	0	0
13	松川 幹樹	4	0	2	0	0
14	* 金城 泰貴	24	0	9	6	0
15	松田 悠太郎	0	0	0	0	0
コーチ	嘉陽 宗紀					
合計		95	9	29	10	11

\*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

## 戦 評

第1ピリオドは、双方共にマンツーマンDFで序盤展開、開始直後の延学のファウルからフリースローを得た小禄が0-7でリードする。延学は#15のリバウンドから得点するが、小禄もDFリバウンドを死守、速い展開で延学を攻め立て、9-13とする。残り2分19秒延学はタイムアウトを取り、流れを変えるため45度から#15のゴール下にボールを集め得点し、19-26で終了する。

第2ピリオド、小禄はオールコートのマンツーマンDFを敷き、追加点を狙う。対する延学はOF・DF共にリバウンドを支配し23-30と詰め寄る。試合半ばで、延学のパスがやや精彩を欠いたのに対し、小禄は#7のランニングシュートや#8の3Pで確実にこの場をしのぎ、延学に反撃の機会を与えず、31-47で第2ピリオドを終了する。

第3ピリオドは、延学2-3のゾーンDF、小禄はマンツーマンDFから始まる。お互い3Pを決め、点の取り合いになる。中盤の速いボール運びを互に行い、小禄は#14が連続ポイント、延学は#15が連続ポイントする。小禄は中盤からのダブルチームで延学にボールを運ばせない作戦に出るが、延学は#9のバスケットからのランニングシュートやフリースローで追い上げを見せる。ここで小禄はタイムアウトを取る。終盤、小禄の#9の3Pが決まり、56-74で第3ピリオド終了。

第4ピリオドは、延学の得点から始まる。小禄は#5を中心にスローペースで展開する。延学はそのペースにリズムを奪われ、ファウルによりフリースローを与えてしまう。タイムアウト後の残り7分、延学は#15にボールを集め反撃、これに#6の3Pも決まりリズムを作る。さらに追い打ちをかけようとオールコートマンツーマンDFをするが、小禄は、#5が落ち着いて3Pを決め、さらにDFにおいて、延学#15を小禄#10が押さえ追撃を振り切った。残り1分、小禄は徹底したDFとボール回し、対する延学も後オールコートDFで最後の追撃を行い、お互い一歩も譲らない展開となり延学79-95小禄で小禄高校が勝利した。

記載者 斉田 (所属) 宮崎県バスケットボール協会